

栗原市まちづくりプラン（新市建設計画）変更 新旧対照表

項目	変更案	現行
第1章 序論	略	略
第2章 新市の概況	<u>(本章については、計画策定時の内容を記載しています。)</u>	<hr/>
第3章 新市建設の基本方針	略	略
1 将来像と基本理念	略	略
2 新市建設の基本方針	<p>(1) から (4) 略</p> <p>(5) 行政サービス・住民参画分野 ー住民と行政の協働のまちー</p> <p>略</p> <p>■主な施策目標の体系</p> <pre> graph TD A[行政への参加から協働によるまちづくり] --> B[住民参画の促進] A --> C[コミュニティ支援] B --> D[協働体制の推進] B --> E[ボランティア・NPOへの支援] C --> F[地域イベントの促進] C --> G[コミュニティ組織への支援] </pre>	<p>(1) から (4) 略</p> <p>(5) 行政サービス・住民参画分野 ー住民と行政の協働のまちー</p> <p>略</p> <p>■主な施策目標の体系</p> <pre> graph TD A[行政への参加から協働によるまちづくり] --> B[住民参画の促進] A --> C[コミュニティ支援] B --> D[協働体制の推進] B --> E[ボランティア・NPOへの支援] C --> F[地域イベントの促進] C --> G[コミュニティ組織への支援] </pre>

項目	変更案	現行
	<ul style="list-style-type: none">高度情報化のまちづくり<ul style="list-style-type: none">高度情報ネットワークの構築<ul style="list-style-type: none">高度情報化基盤の整備公共施設ネットワークの構築高度な行政サービスのまちづくり<ul style="list-style-type: none">行政能力の高度化<ul style="list-style-type: none">専門職の育成行財政基盤の強化公共的施設の一体的整備<ul style="list-style-type: none">公共施設等総合管理計画の<u>推進</u>庁舎等の機能充実行政組織・事務事業の見直し<ul style="list-style-type: none">行政組織の再編事務事業の見直し	<ul style="list-style-type: none">高度情報化のまちづくり<ul style="list-style-type: none">高度情報ネットワークの構築<ul style="list-style-type: none">高度情報化基盤の整備公共施設ネットワークの構築高度な行政サービスのまちづくり<ul style="list-style-type: none">行政能力の高度化<ul style="list-style-type: none">専門職の育成行財政基盤の強化公共的施設の一体的整備<ul style="list-style-type: none">公共施設等総合管理計画の<u>策定</u>庁舎等の機能充実行政組織・事務事業の見直し<ul style="list-style-type: none">行政組織の再編事務事業の見直し

項目	変更案	現行												
第4章 建設計画 1 新市将来像の実現に向けての主要事業	<p>(1) 自然環境・定住環境分野 ー豊かな自然環境に抱かれた定住のまちー</p> <p>1. 住みたいと思う生活環境づくり</p> <p>略</p> <p>【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="495 432 1267 1185"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全快適な住環境の形成</td> <td>住環境の整備</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特性を踏まえた自然環境豊かで計画的な住宅地の造成・整備促進 ○ 公営住宅（若者向けや高齢者向け等）の整備 ○ くりこま高原駅周辺開発整備 ○ 上水道・下水道の整備 ○ U J I^{※1} ターン者を対象にした住環境の整備促進 ○ <u>中核機能地域の形成^{※2}</u> </td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 略</p> <p>※2 / <u>中核機能地域の形成</u> 東北新幹線くりこま高原駅周辺から築館宮野地区までの地域を中核機能地域と位置づけ、新たな交流や賑わいの拠点として整備を行うもの。</p>	施策の方針	事業名	事業概要	安全快適な住環境の形成	住環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特性を踏まえた自然環境豊かで計画的な住宅地の造成・整備促進 ○ 公営住宅（若者向けや高齢者向け等）の整備 ○ くりこま高原駅周辺開発整備 ○ 上水道・下水道の整備 ○ U J I^{※1} ターン者を対象にした住環境の整備促進 ○ <u>中核機能地域の形成^{※2}</u> 	<p>(1) 自然環境・定住環境分野 ー豊かな自然環境に抱かれた定住のまちー</p> <p>1. 住みたいと思う生活環境づくり</p> <p>略</p> <p>【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="1323 432 2096 1185"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全快適な住環境の形成</td> <td>住環境の整備</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特性を踏まえた自然環境豊かで計画的な住宅地の造成・整備促進 ○ 公営住宅（若者向けや高齢者向け等）の整備 ○ くりこま高原駅周辺開発整備 ○ 上水道・下水道の整備 ○ U J I^{※1} ターン者を対象にした住環境の整備促進 </td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 略</p> <hr/> <hr/> <hr/>	施策の方針	事業名	事業概要	安全快適な住環境の形成	住環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特性を踏まえた自然環境豊かで計画的な住宅地の造成・整備促進 ○ 公営住宅（若者向けや高齢者向け等）の整備 ○ くりこま高原駅周辺開発整備 ○ 上水道・下水道の整備 ○ U J I^{※1} ターン者を対象にした住環境の整備促進
施策の方針	事業名	事業概要												
安全快適な住環境の形成	住環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特性を踏まえた自然環境豊かで計画的な住宅地の造成・整備促進 ○ 公営住宅（若者向けや高齢者向け等）の整備 ○ くりこま高原駅周辺開発整備 ○ 上水道・下水道の整備 ○ U J I^{※1} ターン者を対象にした住環境の整備促進 ○ <u>中核機能地域の形成^{※2}</u> 												
施策の方針	事業名	事業概要												
安全快適な住環境の形成	住環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特性を踏まえた自然環境豊かで計画的な住宅地の造成・整備促進 ○ 公営住宅（若者向けや高齢者向け等）の整備 ○ くりこま高原駅周辺開発整備 ○ 上水道・下水道の整備 ○ U J I^{※1} ターン者を対象にした住環境の整備促進 												

項目	変更案	現行																				
	<p>(2) 生活支援分野 ー健康でいきいき、ほのぼのしたまちー</p> <p>1. 子どもの声が聞こえるまちづくり</p> <p>略</p> <p>【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="495 395 1256 1114"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">子育て支援・交流の充実</td> <td>保育体制の充実</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新生児産婦訪問や乳幼児検診の充実 ○ 幼保一元化の推進 ○ 保育所・幼稚園の整備 ○ 学童保育の充実 ○ 特別保育^{※1}の充実 </td> </tr> <tr> <td>安全な遊び場の確保</td> <td>○ 交通環境や防犯を考慮した遊び場の整備促進</td> </tr> <tr> <td>子育てネットワークの構築</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ <u>地域子育て支援体制の整備促進</u> ○ 子育て支援センター等の整備促進 ○ 子育て情報のネットワーク構築 </td> </tr> </tbody> </table>	施策の方針	事業名	事業概要	子育て支援・交流の充実	保育体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新生児産婦訪問や乳幼児検診の充実 ○ 幼保一元化の推進 ○ 保育所・幼稚園の整備 ○ 学童保育の充実 ○ 特別保育^{※1}の充実 	安全な遊び場の確保	○ 交通環境や防犯を考慮した遊び場の整備促進	子育てネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>地域子育て支援体制の整備促進</u> ○ 子育て支援センター等の整備促進 ○ 子育て情報のネットワーク構築 	<p>(2) 生活支援分野 ー健康でいきいき、ほのぼのしたまちー</p> <p>1. 子どもの声が聞こえるまちづくり</p> <p>略</p> <p>【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="1323 395 2085 1114"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">子育て支援・交流の充実</td> <td>保育体制の充実</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新生児産婦訪問や乳幼児検診の充実 ○ 幼保一元化の推進 ○ 保育所・幼稚園の整備 ○ 学童保育の充実 ○ 特別保育^{※1}の充実 </td> </tr> <tr> <td>安全な遊び場の確保</td> <td>○ 交通環境や防犯を考慮した遊び場の整備促進</td> </tr> <tr> <td>子育てネットワークの構築</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ <u>児童館の整備促進</u> ○ 子育て支援センター等の整備促進 ○ 子育て情報のネットワーク構築 </td> </tr> </tbody> </table>	施策の方針	事業名	事業概要	子育て支援・交流の充実	保育体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新生児産婦訪問や乳幼児検診の充実 ○ 幼保一元化の推進 ○ 保育所・幼稚園の整備 ○ 学童保育の充実 ○ 特別保育^{※1}の充実 	安全な遊び場の確保	○ 交通環境や防犯を考慮した遊び場の整備促進	子育てネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>児童館の整備促進</u> ○ 子育て支援センター等の整備促進 ○ 子育て情報のネットワーク構築
施策の方針	事業名	事業概要																				
子育て支援・交流の充実	保育体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新生児産婦訪問や乳幼児検診の充実 ○ 幼保一元化の推進 ○ 保育所・幼稚園の整備 ○ 学童保育の充実 ○ 特別保育^{※1}の充実 																				
	安全な遊び場の確保	○ 交通環境や防犯を考慮した遊び場の整備促進																				
	子育てネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>地域子育て支援体制の整備促進</u> ○ 子育て支援センター等の整備促進 ○ 子育て情報のネットワーク構築 																				
施策の方針	事業名	事業概要																				
子育て支援・交流の充実	保育体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新生児産婦訪問や乳幼児検診の充実 ○ 幼保一元化の推進 ○ 保育所・幼稚園の整備 ○ 学童保育の充実 ○ 特別保育^{※1}の充実 																				
	安全な遊び場の確保	○ 交通環境や防犯を考慮した遊び場の整備促進																				
	子育てネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>児童館の整備促進</u> ○ 子育て支援センター等の整備促進 ○ 子育て情報のネットワーク構築 																				

項 目	変 更 案	現 行																						
	<p>(5) 行政サービス・住民参画分野 ー住民と行政の協働のまちー 1. から2. 略 3. 高度な行政サービスのまちづくり 略 【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="495 432 1256 1342"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">行政能力の高度化</td> <td>専門職の育成</td> <td>○ 専門職の育成確保と職員の資質向上 ○ 人事管理システムの導入検討</td> </tr> <tr> <td>行政基盤の強化</td> <td>○ 統合型地理情報システム（GIS※1）の導入検討 ○ PFI※2方式等新たな整備手法の導入検討 ○ 適正な組織再編と人員配置等による財政基盤の強化</td> </tr> <tr> <td>公共的施設の一體的整備</td> <td>公共施設等総合管理計画の<u>推進</u></td> <td>○ 画一的な施設整備の見直し ○ 効率的・効果的な施設運営の推進 ○ 適正規模及び適正配置のための施設の統廃合 ○ 廃止施設の計画的な除却</td> </tr> </tbody> </table>	施策の方針	事業名	事業概要	行政能力の高度化	専門職の育成	○ 専門職の育成確保と職員の資質向上 ○ 人事管理システムの導入検討	行政基盤の強化	○ 統合型地理情報システム（GIS※1）の導入検討 ○ PFI※2方式等新たな整備手法の導入検討 ○ 適正な組織再編と人員配置等による財政基盤の強化	公共的施設の一體的整備	公共施設等総合管理計画の <u>推進</u>	○ 画一的な施設整備の見直し ○ 効率的・効果的な施設運営の推進 ○ 適正規模及び適正配置のための施設の統廃合 ○ 廃止施設の計画的な除却	<p>(5) 行政サービス・住民参画分野 ー住民と行政の協働のまちー 1. から2. 略 3. 高度な行政サービスのまちづくり 略 【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="1323 432 2085 1342"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">行政能力の高度化</td> <td>専門職の育成</td> <td>○ 専門職の育成確保と職員の資質向上 ○ 人事管理システムの導入検討</td> </tr> <tr> <td>行政基盤の強化</td> <td>○ 統合型地理情報システム（GIS※1）の導入検討 ○ PFI※2方式等新たな整備手法の導入検討 ○ 適正な組織再編と人員配置等による財政基盤の強化</td> </tr> <tr> <td>公共的施設の一體的整備</td> <td>公共施設等総合管理計画の<u>策定</u></td> <td>○ 画一的な施設整備の見直し ○ 効率的・効果的な施設運営の推進 ○ 適正規模及び適正配置のための施設の統廃合 ○ 廃止施設の計画的な除却</td> </tr> </tbody> </table>	施策の方針	事業名	事業概要	行政能力の高度化	専門職の育成	○ 専門職の育成確保と職員の資質向上 ○ 人事管理システムの導入検討	行政基盤の強化	○ 統合型地理情報システム（GIS※1）の導入検討 ○ PFI※2方式等新たな整備手法の導入検討 ○ 適正な組織再編と人員配置等による財政基盤の強化	公共的施設の一體的整備	公共施設等総合管理計画の <u>策定</u>	○ 画一的な施設整備の見直し ○ 効率的・効果的な施設運営の推進 ○ 適正規模及び適正配置のための施設の統廃合 ○ 廃止施設の計画的な除却
施策の方針	事業名	事業概要																						
行政能力の高度化	専門職の育成	○ 専門職の育成確保と職員の資質向上 ○ 人事管理システムの導入検討																						
	行政基盤の強化	○ 統合型地理情報システム（GIS※1）の導入検討 ○ PFI※2方式等新たな整備手法の導入検討 ○ 適正な組織再編と人員配置等による財政基盤の強化																						
公共的施設の一體的整備	公共施設等総合管理計画の <u>推進</u>	○ 画一的な施設整備の見直し ○ 効率的・効果的な施設運営の推進 ○ 適正規模及び適正配置のための施設の統廃合 ○ 廃止施設の計画的な除却																						
施策の方針	事業名	事業概要																						
行政能力の高度化	専門職の育成	○ 専門職の育成確保と職員の資質向上 ○ 人事管理システムの導入検討																						
	行政基盤の強化	○ 統合型地理情報システム（GIS※1）の導入検討 ○ PFI※2方式等新たな整備手法の導入検討 ○ 適正な組織再編と人員配置等による財政基盤の強化																						
公共的施設の一體的整備	公共施設等総合管理計画の <u>策定</u>	○ 画一的な施設整備の見直し ○ 効率的・効果的な施設運営の推進 ○ 適正規模及び適正配置のための施設の統廃合 ○ 廃止施設の計画的な除却																						

項 目	変 更 案	現 行
<p>2 新市における宮城県事業</p>	<p>(1) 支援の基本方針 略 また、施策展開の方向性として、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高速交通体系を活用した地域産業の振興 2. 優れた自然環境との共生を重視した先導的な地域づくり 3. ゆとりと安らぎのある生活環境の形成 <p>を掲げており、これらの実現のためのひとつとして、市町村合併の支援があります。</p> <p><u>また、本地域における岩手・宮城内陸地震及び東日本大震災からの復旧・復興と、富県宮城の実現のための施策の方向性を示すものとして北部地方振興事務所栗原地域事務所が平成26年4月にまとめた「栗原地方振興指針」等に基づき、各般にわたる支援策を講じています。</u></p> <p>新市においては、県とのパートナーシップのもと、これまでの基本方針に沿った施策の実現のために積極的な事業展開を進め、県においてもこれらを支援していきます。</p> <p>(2) 支援策の概要</p> <p>① 県事業の実施による支援</p> <p>イ. 交通体系整備の支援</p> <p>国道 <u>398</u> 号及び <u>457</u> 号をはじめとする整備方針を踏まえて、広域交流や地域間交流の促進、地域内交通の円滑化など地域住民の利便性向上を目指した道路整備が行われます。</p> <p>また、広域交流の人口増加や地域産業の活性化を図るために、みやぎ県北高速幹線道路（主要地方道築館登米線）をはじめとする、主要地方道の整備も取り組まれます。</p>	<p>(1) 支援の基本方針 略 また、施策展開の方向性として、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高速交通体系を活用した地域産業の振興 2. 優れた自然環境との共生を重視した先導的な地域づくり 3. ゆとりと安らぎのある生活環境の形成 <p>を掲げており、これらの実現のためのひとつとして、市町村合併の支援があります。</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <p>新市においては、県とのパートナーシップのもと、これまでの基本方針に沿った施策の実現のために積極的な事業展開を進め、県においてもこれらを支援していきます。</p> <p>(2) 支援策の概要</p> <p>① 県事業の実施による支援</p> <p>イ. 交通体系整備の支援</p> <p>国道 <u>398</u> 号及び <u>457</u> 号をはじめとする整備方針を踏まえて、広域交流や地域間交流の促進、地域内交通の円滑化など地域住民の利便性向上を目指した道路整備が行われます。</p> <p>また、広域交流の人口増加や地域産業の活性化を図るために、みやぎ県北高速幹線道路（主要地方道築館登米線）をはじめとする、主要地方道の整備も取り組まれます。</p>

項 目	変 更 案	現 行
	<p>【事業名】</p> <p>○一般県道 若柳築館線 若柳内谷川 <u>(平成 19 年度完了)</u></p> <p>○みやぎ県北高速幹線道路 築館加倉～迫町北方 <u>(平成 23 年度完了)</u> (I 期)</p> <p>○主要地方道 中田栗駒線 若柳福岡 <u>(平成 26 年度完了)</u></p> <p>○一般県道 くりこま高原停車場伊豆沼線 若柳多賀 <u>(平成 22 年度完了)</u></p> <p>○一般県道 大門有壁線 金成有壁 <u>(平成 19 年度完了)</u></p> <p>○一般県道 文字下細倉線 栗駒下山神 <u>(平成 21 年度完了)</u></p> <p>○主要地方道 中田栗駒線 金成神林</p> <p>○主要地方道 古川一迫線 高清水手取 <u>(平成 16 年度完了)</u></p> <p>○主要地方道 河南築館線 瀬峰日向 <u>(平成 25 年度完了)</u></p> <p>○町道 辻前遠堀線過疎代行事業 鶯沢南郷 <u>(平成 18 年度完了)</u></p> <p>○町道 滝野合道線過疎代行事業 一迫川口滝野 <u>(平成 18 年度完了)</u></p> <p>○都市計画道路 源光町田線 築館源光</p> <p><u>○みやぎ県北高速幹線道路 志波姫南堀口～築館加倉 (IV 期)</u></p> <hr/> <p>ロ. 治山治水・交通安全対策の支援略</p> <p>【事業名】</p> <p>○治山事業 <u>栗駒 (皿亀沢, 西山沢, 小深田, 鍛冶屋沢西, 東沼ヶ森), 鶯沢 (的場, 紙漉沢), 金成 (霊堂沢外), 花山 (坂下)</u></p>	<p>【事業名】</p> <p>○一般県道 若柳築館線 若柳内谷川 _____</p> <p>○みやぎ県北高速幹線道路 築館嘉倉～迫町北方 _____ (I 期)</p> <p>○主要地方道 中田栗駒線 若柳福岡 _____</p> <p>○一般県道 くりこま高原停車場伊豆沼線 若柳多賀 _____</p> <p>○一般県道 大門有壁線 金成有壁 _____</p> <p>○一般県道 文字下細倉線 栗駒下山神 _____</p> <p>○主要地方道 中田栗駒線 金成神林</p> <p>○主要地方道 古川一迫線 高清水手取 _____</p> <p>○主要地方道 河南築館線 瀬峰日向 _____</p> <p>○町道 辻前遠堀線過疎代行事業 鶯沢南郷 _____</p> <p>○町道 滝野合道線過疎代行事業 一迫川口滝野 _____</p> <p>○都市計画道路 源光町田線 築館内沢 _____</p> <hr/> <p>ロ. 治山治水・交通安全対策の支援略</p> <p>【事業名】</p> <p>○治山事業 <u>未定</u></p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>

項 目	変 更 案	現 行
	○地すべり対策事業 築館館下 <u>(平成 22 年度完了)</u> 、栗駒蟹沢、花山宿 <u>(平成 22 年度完了)</u>	○地すべり対策事業 築館館下 _____、花山宿 _____
	○河川事業 <u>迫川 (築館・若柳)</u> 、 <u>二迫川 (鶯沢・栗駒)</u> 、 <u>荒川 (若柳)</u> 、 <u>照越川 (築館)</u>	○河川事業 <u>熊川 (栗駒)</u> 、 <u>芋塚川 (栗駒築館)</u> 、 <u>荒川 (若柳)</u> 、_____
	○ダム事業 小田ダム、花山ダム	○ダム事業 小田ダム、花山ダム
	○砂防事業 花山 (坂下 <u>(平成 17 年度完了)</u>)、大向 <u>(平成 16 年度完了)</u> 、金沢 <u>(平成 18 年度完了)</u> 、花山本沢、一迫高橋	○砂防事業 花山 (坂下 _____、大向 _____、金沢 _____)
	○急傾斜地崩壊対策事業 金成後山 <u>(平成 21 年度完了)</u> 、鶯沢北向沢、一迫川口、栗駒有賀沢	○急傾斜地崩壊対策事業 金成後山 _____
	○国道 3 9 8 号落石・崩壊対策事業 花山湯浜 <u>(平成 17 年度完了)</u>	○国道 3 9 8 号落石・崩壊対策事業 花山湯浜 _____
	○主要地方道 築館栗駒公園線 法面保護事業 栗駒沼倉 <u>(平成 18 年度完了)</u>	○主要地方道 築館栗駒公園線 法面保護事業 栗駒沼倉 _____
	○国道 4 5 7 号自歩道設置 鶯沢五輪原 <u>(平成 17 年度完了)</u>	○国道 4 5 7 号自歩道設置 鶯沢五輪原 _____
	○主要地方道 築館栗駒公園線 自歩道設置 栗駒峯崎 (下宮野) <u>(平成 21 年度完了)</u>	○主要地方道 築館栗駒公園線 自歩道設置 栗駒峯崎 (下宮野) _____
	○主要地方道 河南築館線 歩道設置 築館照越 <u>(平成 16 年度完了)</u>	○主要地方道 河南築館線 歩道設置 築館照越 _____
	○一般県道 栗駒金成線 歩道設置 栗駒鳥沢 <u>(平成 20 年度完了)</u>	○一般県道 栗駒金成線 歩道設置 栗駒鳥沢 _____
	○一般県道 有壁若柳線 自歩道設置 若柳武槍 <u>(平成 17 年度完了)</u>	○一般県道 有壁若柳線 自歩道設置 若柳武槍 _____
	○一般県道 田尻瀬峰線 歩道設置 瀬峰藤沢 <u>(平成 17 年度完了)</u>	○一般県道 田尻瀬峰線 歩道設置 瀬峰藤沢 _____

項 目	変 更 案	現 行
	<p>ハ. 農業基盤整備の支援</p> <p>県では、平成12年7月に「みやぎ食と農の県民条例」を施行し、平成13年10月には基本計画を策定しました。この計画をもとに、食における多様な住民ニーズに対応し、21世紀にふさわしい農業を実現するための事業推進が図られます。</p> <p>【事業名】</p> <p>○集落基盤整備事業 志波姫</p> <p>○地域水田農業支援排水対策特別事業 若柳伊豆沼第2工区</p> <p>○経営体育成基盤整備事業</p> <p>築館（城下, 芋塚） 若柳（下畑岡 <u>（平成17年度完了）</u>、川北, 新田 <u>（平成21年度完了）</u>、川北2期, 新蒲 <u>（平成17年度完了）</u>、南谷地 <u>（平成19年度完了）</u>、杭ヶ浦 <u>（平成23年度完了）</u>） 栗駒（栗原 <u>（平成23年度完了）</u>、尾松第1 <u>（平成21年度完了）</u>、渡丸 <u>（平成21年度完了）</u>、尾松第2 <u>（平成23年度完了）</u>、森菱沼 <u>（平成18年度完了）</u>、栗原2期 <u>（平成23年度完了）</u>） 一迫（王沢, 一本杉 <u>（平成19年度完了）</u>） 瀬峰（大里, 富 <u>（平成20年度完了）</u>、上沢田 <u>（平成18年度完了）</u>、上富） 金成（金生 <u>（平成21年度完了）</u>、沢辺 <u>（平成21年度完了）</u>） 志波姫（中沖 <u>（平成18年度完了）</u>、間海 <u>（平成18年度完了）</u>） <u>伊豆沼2工区, 迫第四, 沼田・八木, 大目, 東田</u></p>	<p>ハ. 農業基盤整備の支援</p> <p>県では、平成12年7月に「みやぎ食と農の県民条例」を施行し、平成13年10月には基本計画を策定しました。この計画をもとに、食における多様な住民ニーズに対応し、21世紀にふさわしい農業を実現するための事業推進が図られます。</p> <p>【事業名】</p> <p>○集落基盤整備事業 志波姫</p> <p>○地域水田農業支援排水対策特別事業 若柳伊豆沼第2工区</p> <p>○経営体育成基盤整備事業</p> <p>築館（城下, 芋塚） 若柳（下畑岡 _____, 川北, 新田 _____, 川北2期, 新蒲 _____, 南谷地 _____, 杭ヶ浦 _____） 栗駒（栗原 _____, 尾松第1 _____, 渡丸 _____, 尾松第2 _____, 森菱沼 _____, 栗原2期 _____） 一迫（王沢, 一本杉 _____） 瀬峰（大里, 富 _____, 上沢田 _____, 上富） 金成（金生 _____, 沢辺 _____） 志波姫（中沖 _____, 間海 _____）</p>

項 目	変 更 案	現 行
	<p>○ため池等整備事業 栗駒沼倉，志波姫上沼3期 <u>(平成28年度完了)</u>，志波姫御駒堂第2 <u>(平成28年度完了)</u></p> <p>○農村防災施設整備事業 築館沖富，栗駒猿飛来業</p> <p>○かんがい排水事業 迫川上流地区（若柳，栗駒，金成） 迫川上流3期地区（築館，若柳，一迫，志波姫）</p> <p>○中山間地域総合整備事業 金成萩野 <u>(平成18年度完了)</u></p>	<p>○ため池等整備事業 栗駒沼倉，志波姫上沼3期 _____，志波姫御駒堂第2 _____</p> <p>○農村防災施設整備事業 築館沖富，栗駒猿飛来業</p> <p>○かんがい排水事業 迫川上流地区（若柳，栗駒，金成） 迫川上流3期地区（築館，若柳，一迫，志波姫）</p> <p>○中山間地域総合整備事業 金成萩野 _____</p>
	<p>ニ．林業及び森林整備の支援 略 【事業名】</p> <p>○治山事業 （再掲） <u>栗駒（皿亀沢，西山沢，小深田，鍛冶屋沢西，東沼ヶ森），鶯沢（的場，紙漉沢），金成（霊堂沢外），花山（坂下）</u></p>	<p>ニ．林業及び森林整備の支援 略 【事業名】</p> <p>○治山事業 （再掲） _____ _____ _____</p>
	<p>ホ．生活環境整備の支援 略 【事業名】</p> <p>○農業集落排水事業 一迫（姫松 <u>(平成17年度完了)</u>，高橋 <u>(平成21年度完了)</u>）</p> <p>○流域下水道事業 迫川流域</p>	<p>ホ．生活環境整備の支援 略 【事業名】</p> <p>○農業集落排水事業 一迫（姫松 _____，高橋 _____）</p> <p>○流域下水道事業 迫川流域</p>
	<p>ヘ．略</p>	<p>ヘ．略</p>

項 目	変 更 案	現 行
	<p>②補助事業等による支援</p> <p>イ. からロ. 略</p> <p>ハ. 地域交通の確保のための支援 新市において、取り組みが検討されている住民バスの運行について、既存補助制度の合併特例が適用対象となるなど必要な支援が行われます。また、くりはら田園鉄道の運行維持に要する費用についての補助が行われます <u>(平成 18 年度終了)</u>。</p> <p>ニ. その他の支援 新市において、今後、この建設計画に基づき産業施策や基盤整備等、各事業を実施するために、国及び県の各種補助事業の要望がある場合は、平成 <u>14 年 1 月 28 日</u> に県において改正施行した「宮城県市町村合併推進要綱」に基づく合併重点支援地域及び合併市町村への支援施策等により、県事業においては優先採択が、国事業においては優先要望が積極的に検討されます。</p> <p>③制度的支援</p> <p>イ. 略</p> <p>ロ. 国民健康保険事業の広域化のための支援 <u>(平成 19 年度終了)</u> 市町村合併における保険者間の保険税(料)の平準化などに必要な資金の無利子貸し付けを受けられます。</p> <p>④人的支援</p> <p>イ. 専門的職員の派遣 新市において、今後強化が必要な行政サービスを実施するにあたり、専門的職員が不足する場合は新市の要望に基づき、一定期間、必要に応じて県職員を派遣します <u>(平成 28 年度完了)</u>。</p>	<p>②補助事業等による支援</p> <p>イ. からロ. 略</p> <p>ハ. 地域交通の確保のための支援 新市において、取り組みが検討されている住民バスの運行について、既存補助制度の合併特例が適用対象となるなど必要な支援が行われます。また、くりはら田園鉄道の運行維持に要する費用についての補助が行われます _____。</p> <p>ニ. その他の支援 新市において、今後、この建設計画に基づき産業施策や基盤整備等、各事業を実施するために、国及び県の各種補助事業の要望がある場合は、平成 <u>14 年 1 月 28 日</u> に県において改正施行した「宮城県市町村合併推進要綱」に基づく合併重点支援地域及び合併市町村への支援施策等により、県事業においては優先採択が、国事業においては優先要望が積極的に検討されます。</p> <p>③制度的支援</p> <p>イ. 略</p> <p>ロ. 国民健康保険事業の広域化のための支援 <u>(平成 16 年度に完了)</u> 市町村合併における保険者間の保険税(料)の平準化などに必要な資金の無利子貸し付けを受けられます。</p> <p>④人的支援</p> <p>イ. 専門的職員の派遣 新市において、今後強化が必要な行政サービスを実施するにあたり、専門的職員が不足する場合は新市の要望に基づき、一定期間、必要に応じて県職員を派遣します _____。</p>

項 目	変 更 案	現 行
<p>第5章 公共的施設の 適正配置と整備</p> <p>第6章 財政計画</p> <p>1 計画策定にあつた ての条件</p> <p>2 歳入・歳出の主な前 提条件</p>	<p>⑤財政支援</p> <p>イ.「みやぎ新しいまち・未来づくり交付金」による支援 旧町村間の行政サービスの格差是正に要する経費 や、合併に伴う電算システム変更などに要する経費等 について、毎年度予算の範囲内で交付金を支給します <u>(平成22年度終了)</u>。</p> <p>ロ. 略</p> <p>略</p> <p>(1) 平成17年度から<u>平成27年度</u>までは決算額、<u>平成28年度</u> は決算見込額、<u>平成29年度</u>以降は<u>平成28年度の決算見込額</u>を基準に推計し ています。</p> <p>(2) 最近の経済情勢や今後の人口減少の傾向を考慮するととも に、<u>平成28年度</u>の現行税財政制度及び財政措置等が継続され ることを前提として推計しています。</p> <p>(1) 歳入</p> <p>①地方税</p> <p>地方税については、今後の人口推移等を踏まえ、経済情勢、 地域産業振興による効果等も加味しながら、現行税制度を基 本として推計しています。</p> <p>②地方交付税</p> <p>ア) 普通交付税については、見通しの立てにくい状況の中 にあって、現段階で想定される段階補正や人口減少によ る影響額のほか、地方債借り入れに伴う交付税算入分を 見込んでいます。また、合併算定替えの見直しについて は、支所に要する経費等を見込んでいます。</p> <p>イ) 特別交付税については、<u>平成28年度決算見込額</u>から</p>	<p>⑤財政支援</p> <p>イ.「みやぎ新しいまち・未来づくり交付金」による支援 旧町村間の行政サービスの格差是正に要する経費 や、合併に伴う電算システム変更などに要する経費等 について、毎年度予算の範囲内で交付金を支給します _____。</p> <p>ロ. 略</p> <p>略</p> <p>(1) 平成17年度から<u>平成24年度</u>までは決算額、<u>平成25年度</u> は決算見込額、<u>平成26年度は当初予算額に基づき作成し、平</u> <u>成27年度</u>以降は<u>平成26年度の見込み</u>を基準に推計し ています。</p> <p>(2) 最近の経済情勢や今後の人口減少の傾向を考慮するととも に、<u>平成26年度</u>の現行税財政制度及び財政措置等が継続され ることを前提として推計しています。</p> <p>(1) 歳入</p> <p>①地方税</p> <p>地方税については、今後の人口推移等を踏まえ、経済情勢、 地域産業振興による効果等も加味しながら、現行税制度を基 本として推計しています。</p> <p>②地方交付税</p> <p>ア) 普通交付税については、見通しの立てにくい状況の中 にあって、現段階で想定される段階補正や人口減少によ る影響額のほか、地方債借り入れに伴う交付税算入分を 見込んでいます。また、合併算定替えの見直しについて は、支所に要する経費__を見込んでいます。</p> <p>イ) 特別交付税については、<u>平成26年度当初予算額</u>から</p>

項 目	変 更 案	現 行
2 歳入・歳出の主な前提条件	<p><u>平成29年度</u>以降を推計しています。</p> <p>ウ) 臨時財政対策債は、普通交付税の財源保障・財政調整機能の補填的な考えから地方交付税の項目に分類し、地方交付税の動向に比例して推計しています。</p> <p>③分担金及び負担金 分担金及び負担金については、過去の実績等により算定し推計しています。</p> <p>④国庫支出金・県支出金 国庫支出金及び県支出金については、一般行政経費分は過去の実績等により算定し、推計しています。</p> <p>⑤繰入金 繰入金については、年度間の財源を調整するための財政調整基金を効率的に運用する計画としています。</p> <p>⑥地方債 地方債については、新市建設計画の事業実施に伴う合併特例債 <u>(420億円)</u>、通常地方債 <u>(545億円)</u> を見込んだ計画としています。</p> <p>※ 合併特例債には、公共施設等総合管理計画による施設の除却に伴う地方債を見込み、通常地方債には、臨時財政対策債や災害復旧事業債も見込んでいます。</p> <p>(2) 歳出 ①人件費 ア) 一般職 ・事務事業 <u>及び人口規模</u> に応じた適正な職員数の実現に向けた <u>定員管理適正化計画に基づき</u> _____、財政計画では合併後、退職者の補充を抑制することによる削減額を見込んでいます。</p>	<p><u>平成27年度</u>以降を推計しています。</p> <p>ウ) 臨時財政対策債は、普通交付税の財源保障・財政調整機能の補填的な考えから地方交付税の項目に分類し、地方交付税の動向に比例して推計しています。</p> <p>③分担金及び負担金 分担金及び負担金については、過去の実績等により算定し推計しています。</p> <p>④国庫支出金・県支出金 国庫支出金及び県支出金については、一般行政経費分は過去の実績等により算定し、推計しています。</p> <p>⑤繰入金 繰入金については、年度間の財源を調整するための財政調整基金を効率的に運用する計画としています。</p> <p>⑥地方債 地方債については、新市建設計画の事業実施に伴う合併特例債 <u>(325億円)</u>、通常地方債 <u>(516億円)</u> を見込んだ計画としています。</p> <p>※ 合併特例債には、公共施設等総合管理計画による施設の除却に伴う地方債を見込み、通常地方債には、臨時財政対策債や災害復旧事業債も見込んでいます。</p> <p>(2) 歳出 ①人件費 ア) 一般職 ・事務事業 _____ に応じた適正な職員数の実現に向け、<u>早期に定員管理適正化計画を策定し、職員数削減の方向で取り組んでおり</u>、財政計画では合併後、退職者の補充を抑制することによる削減額を見込んでいます。</p>

項 目	変 更 案	現 行
	<p>イ) 特別職</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議員数については、現行の議員定数（26人）で推移するものとし、一定としています。 ・三役（市長・副市長・教育長）については最小限の3人としています。 ・各種委員会委員数の減に取り組んでいます。 ・報酬額については、<u>平成29年度</u>以降一定として推計します。 <p>②物件費 物件費については、過去の実績や事務経費の削減効果を考慮し推計しています。</p> <p>③維持補修費 維持補修費については、過去の実績を考慮し、公共施設等総合管理計画による除却に伴う削減額を推計しています。</p> <p>④扶助費 扶助費については、<u>平成28年度決算見込額</u>から過去の実績等により推計しています。</p> <p>⑤補助費等 補助費等については、<u>平成28年度決算見込額</u>に今後見込まれる病院等への補助分を加え、推計しています。</p> <p>⑥公債費 公債費については、<u>平成28年度</u>までに借入れ見込の地方債に係る償還予定額に、<u>平成29年度</u>以降の新市建設計画事業等の実施に伴う新たな地方債（通常地方債・合併特例債）に係る償還見込額を加えて推計しています。</p> <p>⑦積立金 積立金については、年度間の財源を調整するための財政調整基金のほか、平成28年度から平成31年度にかけて、地域振興のための特例債基金造成（<u>まちづくり基金</u>：38億円）を見込んでいます。</p>	<p>イ) 特別職</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議員数については、現行の議員定数（26人）で推移するものとし、一定としています。 ・三役（市長・副市長・教育長）については最小限の3人としています。 ・各種委員会委員数の減に取り組んでいます。 ・報酬額については、<u>平成26年度</u>以降一定として推計します。 <p>②物件費 物件費については、過去の実績や事務経費の削減効果を考慮し推計しています。</p> <p>③維持補修費 維持補修費については、過去の実績を考慮し、公共施設等総合管理計画による除却に伴う削減額を推計しています。</p> <p>④扶助費 扶助費については、<u>平成26年度当初予算額</u>から過去の実績等により推計しています。</p> <p>⑤補助費等 補助費等については、<u>平成26年度当初予算額</u>に今後見込まれる病院等への補助分を加え、推計しています。</p> <p>⑥公債費 公債費については、<u>平成25年度</u>までに借入れ見込の地方債に係る償還予定額に、<u>平成26年度</u>以降の新市建設計画事業等の実施に伴う新たな地方債（通常地方債・合併特例債）に係る償還見込額を加えて推計しています。</p> <p>⑦積立金 積立金については、年度間の財源を調整するための財政調整基金のほか、平成28年度から平成31年度にかけて、地域振興のための特例債基金造成（<u> </u>38億円）を見込んでいます。</p>

項 目	変 更 案	現 行
	<p>⑧投資・出資・貸付金 投資・出資・貸付金については、<u>平成28年度決算見込額</u>に今後見込まれる病院等建設に係る元利償還金の繰出分を加え推計しています。</p> <p>⑨繰出金 繰出金については、過去の実績や下水道事業等他会計における事業計画等により算定するほか、後期高齢者医療事業、介護保険事業における高齢化の影響を見込み推計しています。</p> <p>⑩投資的経費 投資的経費については、新市建設計画事業及びそれ以外の普通建設事業費を見込んで推計しています。</p>	<p>⑧投資・出資・貸付金 投資・出資・貸付金については、<u>平成26年度当初予算額</u>に今後見込まれる病院等建設に係る元利償還金の繰出分を加え推計しています。</p> <p>⑨繰出金 繰出金については、過去の実績や下水道事業等他会計における事業計画等により算定するほか、後期高齢者医療事業、介護保険事業における高齢化の影響を見込み推計しています。</p> <p>⑩投資的経費 投資的経費については、新市建設計画事業及びそれ以外の普通建設事業費を見込んで推計しています。</p>

項 目	変 更 案					現 行						
3 前期財政計画	(1) 歳入					(1) 歳入						
	単位：百万円					単位：百万円						
		平 22	平 23	平 24	平 25	平 26		平 22	平 23	平 24	平 25	平 26
	地方税	略	略	略	略	<u>7,149</u>	地方税	略	略	略	略	<u>6,677</u>
	地方譲与税及び 交付金					<u>1,444</u>	地方譲与税及び 交付金					<u>1,364</u>
	地方交付税					<u>20,922</u>	地方交付税					<u>19,550</u>
	普通交付税					<u>19,074</u>	普通交付税					<u>18,650</u>
	特別交付税					<u>1,848</u>	特別交付税					<u>900</u>
	分担金・負担金					<u>140</u>	分担金・負担金					<u>129</u>
	使用料・手数料					<u>836</u>	使用料・手数料					<u>801</u>
	国県支出金					<u>6,743</u>	国県支出金					<u>6,306</u>
	財産収入・寄附 金					<u>317</u>	財産収入・寄附 金					<u>66</u>
	繰入金					<u>563</u>	繰入金					<u>3,188</u>
	諸収入					<u>1,192</u>	諸収入					<u>1,052</u>
	地方債					<u>5,602</u>	地方債					<u>5,567</u>
繰越金	<u>1,755</u>					繰越金	<u>0</u>					
合 計	<u>46,663</u>					合 計	<u>44,700</u>					

項 目	變 更 案					現 行						
	(2) 歳出 單位：百万円					(2) 歳出 單位：百万円						
		平 22	平 23	平 24	平 25	平 26		平 22	平 23	平 24	平 25	平 26
	人件費	略	略	略	略	7,771	人件費	略	略	略	略	8,038
	物件費					5,953	物件費					6,727
	維持補修費					611	維持補修費					861
	扶助費					4,876	扶助費					4,895
	補助費等					3,379	補助費等					4,154
	公債費					5,190	公債費					5,354
	積立金					2,404	積立金					83
	投資・出資・貸付金					1,150	投資・出資・貸付金					1,238
	繰出金					4,909	繰出金					5,147
	投資的経費					8,670	投資的経費					8,203
	合 計	44,913	合 計	44,700								

項 目	変 更 案					現 行						
4 後期財政計画	(1) 歳入					(1) 歳入						
	単位：百万円					単位：百万円						
		平 27	平 28	平 29	平 30	平 31		平 27	平 28	平 29	平 30	平 31
	地方税	<u>6.890</u>	<u>6.885</u>	<u>6.961</u>	<u>6.838</u>	<u>6.803</u>	地方税	<u>6.675</u>	<u>6.691</u>	<u>6.694</u>	<u>6.577</u>	<u>6.582</u>
	地方譲与税及び 交付金	<u>2.030</u>	<u>1.772</u>	<u>1.773</u>	<u>1.772</u>	<u>1.827</u>	地方譲与税及び 交付金	<u>1.755</u>	<u>2.048</u>	<u>2.121</u>	<u>2.121</u>	<u>2.121</u>
	地方交付税	<u>20.756</u>	<u>20.536</u>	<u>19.913</u>	<u>19.933</u>	<u>19.658</u>	地方交付税	<u>19.663</u>	<u>19.093</u>	<u>18.043</u>	<u>17.279</u>	<u>16.971</u>
	普通交付税	<u>18.964</u>	<u>18.833</u>	<u>18.028</u>	<u>18.415</u>	<u>18.358</u>	普通交付税	<u>18.563</u>	<u>18.193</u>	<u>17.343</u>	<u>16.579</u>	<u>16.271</u>
	特別交付税	<u>1.792</u>	<u>1.703</u>	<u>1.885</u>	<u>1.518</u>	<u>1.300</u>	特別交付税	<u>1.100</u>	<u>900</u>	<u>700</u>	<u>700</u>	<u>700</u>
	分担金・負担金	<u>156</u>	<u>139</u>	<u>115</u>	<u>115</u>	<u>115</u>	分担金・負担金	<u>129</u>	<u>129</u>	<u>129</u>	<u>129</u>	<u>129</u>
	使用料・手数料	<u>810</u>	<u>738</u>	<u>731</u>	<u>731</u>	<u>730</u>	使用料・手数料	<u>800</u>	<u>798</u>	<u>797</u>	<u>795</u>	<u>794</u>
	国県支出金	<u>7.201</u>	<u>6.565</u>	<u>6.315</u>	<u>6.115</u>	<u>5.975</u>	国県支出金	<u>7.014</u>	<u>6.373</u>	<u>6.210</u>	<u>6.088</u>	<u>5.966</u>
	財産収入・寄附 金	<u>221</u>	<u>186</u>	<u>96</u>	<u>94</u>	<u>94</u>	財産収入・寄附 金	<u>66</u>	<u>66</u>	<u>66</u>	<u>66</u>	<u>66</u>
	繰入金	<u>563</u>	<u>3.784</u>	<u>2.415</u>	<u>3.730</u>	<u>2.936</u>	繰入金	<u>1.248</u>	<u>1.161</u>	<u>1.540</u>	<u>2.879</u>	<u>1.969</u>
	諸収入	<u>1.299</u>	<u>1.145</u>	<u>2.146</u>	<u>1.146</u>	<u>1.145</u>	諸収入	<u>1.052</u>	<u>1.052</u>	<u>2.051</u>	<u>1.052</u>	<u>1.051</u>
	地方債	<u>7.166</u>	<u>6.425</u>	<u>5.653</u>	<u>4.930</u>	<u>4.329</u>	地方債	<u>5.270</u>	<u>4.552</u>	<u>4.305</u>	<u>4.244</u>	<u>4.158</u>
繰越金	<u>1.751</u>	<u>970</u>	0	0	0	繰越金	<u>0</u>	<u>0</u>	0	0	0	
合 計	<u>48.843</u>	<u>49.145</u>	<u>46.118</u>	<u>45.404</u>	<u>43.612</u>	合 計	<u>43.672</u>	<u>41.963</u>	<u>41.956</u>	<u>41.230</u>	<u>39.807</u>	

項目	変更案					現行				
	平 32	平 33	平 34	平 35	平 36	平 32	平 33	平 34	平 35	平 36
地方税	<u>6,767</u>	<u>6,615</u>	<u>6,580</u>	<u>6,545</u>	<u>6,392</u>	<u>6,588</u>	<u>6,473</u>	<u>6,479</u>	<u>6,487</u>	<u>6,374</u>
地方譲与税及び 交付金	<u>1,877</u>	<u>1,877</u>	<u>1,877</u>	<u>1,877</u>	<u>1,877</u>	<u>2,121</u>	<u>2,121</u>	<u>2,121</u>	<u>2,121</u>	<u>2,121</u>
地方交付税	<u>19,461</u>	<u>18,888</u>	<u>18,879</u>	<u>18,797</u>	<u>18,778</u>	<u>17,145</u>	<u>16,931</u>	<u>16,859</u>	<u>16,795</u>	<u>16,734</u>
普通交付税	<u>18,161</u>	<u>17,588</u>	<u>17,579</u>	<u>17,497</u>	<u>17,478</u>	<u>16,445</u>	<u>16,231</u>	<u>16,159</u>	<u>16,095</u>	<u>16,034</u>
特別交付税	<u>1,300</u>	<u>1,300</u>	<u>1,300</u>	<u>1,300</u>	<u>1,300</u>	<u>700</u>	<u>700</u>	<u>700</u>	<u>700</u>	<u>700</u>
分担金・負担金	<u>115</u>	<u>115</u>	<u>115</u>	<u>115</u>	<u>115</u>	<u>129</u>	<u>129</u>	<u>129</u>	<u>129</u>	<u>129</u>
使用料・手数料	<u>728</u>	<u>727</u>	<u>725</u>	<u>724</u>	<u>722</u>	<u>792</u>	<u>791</u>	<u>790</u>	<u>788</u>	<u>786</u>
国県支出金	<u>5,935</u>	<u>5,855</u>	<u>5,795</u>	<u>5,775</u>	<u>5,755</u>	<u>5,721</u>	<u>5,721</u>	<u>5,721</u>	<u>5,721</u>	<u>5,721</u>
財産収入・寄附 金	<u>94</u>	<u>94</u>	<u>94</u>	<u>94</u>	<u>94</u>	<u>66</u>	<u>66</u>	<u>66</u>	<u>66</u>	<u>66</u>
繰入金	<u>2,358</u>	<u>1,302</u>	<u>1,041</u>	<u>2,046</u>	<u>873</u>	<u>1,013</u>	<u>1,251</u>	<u>1,111</u>	<u>1,934</u>	<u>755</u>
諸収入	<u>1,146</u>	<u>1,145</u>	<u>2,146</u>	<u>1,146</u>	<u>1,146</u>	<u>1,052</u>	<u>1,052</u>	<u>2,052</u>	<u>1,052</u>	<u>1,052</u>
地方債	<u>4,117</u>	<u>3,950</u>	<u>3,746</u>	<u>3,537</u>	<u>3,326</u>	<u>3,208</u>	<u>2,427</u>	<u>2,427</u>	<u>2,427</u>	<u>2,427</u>
繰越金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	<u>42,598</u>	<u>40,568</u>	<u>40,998</u>	<u>40,656</u>	<u>39,078</u>	<u>37,835</u>	<u>36,962</u>	<u>37,755</u>	<u>37,520</u>	<u>36,165</u>

項 目	変 更 案	現 行				
	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>平 37</td> </tr> </table>		平 37	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>平 37</td> </tr> </table>		平 37
	平 37					
	平 37					
	<table border="1"> <tr> <td>地方税</td> <td><u>6,356</u></td> </tr> </table>	地方税	<u>6,356</u>	<table border="1"> <tr> <td>地方税</td> <td><u>6,383</u></td> </tr> </table>	地方税	<u>6,383</u>
地方税	<u>6,356</u>					
地方税	<u>6,383</u>					
	<table border="1"> <tr> <td>地方譲与税及び 交付金</td> <td><u>1,877</u></td> </tr> </table>	地方譲与税及び 交付金	<u>1,877</u>	<table border="1"> <tr> <td>地方譲与税及び 交付金</td> <td><u>2,121</u></td> </tr> </table>	地方譲与税及び 交付金	<u>2,121</u>
地方譲与税及び 交付金	<u>1,877</u>					
地方譲与税及び 交付金	<u>2,121</u>					
	<table border="1"> <tr> <td>地方交付税</td> <td><u>18,698</u></td> </tr> </table>	地方交付税	<u>18,698</u>	<table border="1"> <tr> <td>地方交付税</td> <td><u>16,615</u></td> </tr> </table>	地方交付税	<u>16,615</u>
地方交付税	<u>18,698</u>					
地方交付税	<u>16,615</u>					
	<table border="1"> <tr> <td> 普通交付税</td> <td><u>17,398</u></td> </tr> </table>	普通交付税	<u>17,398</u>	<table border="1"> <tr> <td> 普通交付税</td> <td><u>15,915</u></td> </tr> </table>	普通交付税	<u>15,915</u>
普通交付税	<u>17,398</u>					
普通交付税	<u>15,915</u>					
	<table border="1"> <tr> <td> 特別交付税</td> <td><u>1,300</u></td> </tr> </table>	特別交付税	<u>1,300</u>	<table border="1"> <tr> <td> 特別交付税</td> <td><u>700</u></td> </tr> </table>	特別交付税	<u>700</u>
特別交付税	<u>1,300</u>					
特別交付税	<u>700</u>					
	<table border="1"> <tr> <td>分担金・負担金</td> <td><u>115</u></td> </tr> </table>	分担金・負担金	<u>115</u>	<table border="1"> <tr> <td>分担金・負担金</td> <td><u>129</u></td> </tr> </table>	分担金・負担金	<u>129</u>
分担金・負担金	<u>115</u>					
分担金・負担金	<u>129</u>					
	<table border="1"> <tr> <td>使用料・手数料</td> <td><u>721</u></td> </tr> </table>	使用料・手数料	<u>721</u>	<table border="1"> <tr> <td>使用料・手数料</td> <td><u>786</u></td> </tr> </table>	使用料・手数料	<u>786</u>
使用料・手数料	<u>721</u>					
使用料・手数料	<u>786</u>					
	<table border="1"> <tr> <td>国県支出金</td> <td><u>5,735</u></td> </tr> </table>	国県支出金	<u>5,735</u>	<table border="1"> <tr> <td>国県支出金</td> <td><u>5,721</u></td> </tr> </table>	国県支出金	<u>5,721</u>
国県支出金	<u>5,735</u>					
国県支出金	<u>5,721</u>					
	<table border="1"> <tr> <td>財産収入・寄附 金</td> <td><u>94</u></td> </tr> </table>	財産収入・寄附 金	<u>94</u>	<table border="1"> <tr> <td>財産収入・寄附 金</td> <td><u>66</u></td> </tr> </table>	財産収入・寄附 金	<u>66</u>
財産収入・寄附 金	<u>94</u>					
財産収入・寄附 金	<u>66</u>					
	<table border="1"> <tr> <td>繰入金</td> <td><u>736</u></td> </tr> </table>	繰入金	<u>736</u>	<table border="1"> <tr> <td>繰入金</td> <td><u>429</u></td> </tr> </table>	繰入金	<u>429</u>
繰入金	<u>736</u>					
繰入金	<u>429</u>					
	<table border="1"> <tr> <td>諸収入</td> <td><u>1,146</u></td> </tr> </table>	諸収入	<u>1,146</u>	<table border="1"> <tr> <td>諸収入</td> <td><u>1,052</u></td> </tr> </table>	諸収入	<u>1,052</u>
諸収入	<u>1,146</u>					
諸収入	<u>1,052</u>					
	<table border="1"> <tr> <td>地方債</td> <td><u>3,118</u></td> </tr> </table>	地方債	<u>3,118</u>	<table border="1"> <tr> <td>地方債</td> <td><u>2,427</u></td> </tr> </table>	地方債	<u>2,427</u>
地方債	<u>3,118</u>					
地方債	<u>2,427</u>					
	<table border="1"> <tr> <td>繰越金</td> <td>0</td> </tr> </table>	繰越金	0	<table border="1"> <tr> <td>繰越金</td> <td>0</td> </tr> </table>	繰越金	0
繰越金	0					
繰越金	0					
	<table border="1"> <tr> <td>合 計</td> <td><u>38,596</u></td> </tr> </table>	合 計	<u>38,596</u>	<table border="1"> <tr> <td>合 計</td> <td><u>35,729</u></td> </tr> </table>	合 計	<u>35,729</u>
合 計	<u>38,596</u>					
合 計	<u>35,729</u>					

項 目	變 更 案					現 行						
	(2) 歳出					(2) 歳出						
	單位：百万円					單位：百万円						
		平 27	平 28	平 29	平 30	平 31		平 27	平 28	平 29	平 30	平 31
	人件費	<u>7,683</u>	<u>7,743</u>	<u>7,836</u>	<u>7,773</u>	<u>7,710</u>	人件費	<u>7,872</u>	<u>7,706</u>	<u>7,541</u>	<u>7,375</u>	<u>7,375</u>
	物件費	<u>6,163</u>	<u>7,317</u>	<u>7,085</u>	<u>6,944</u>	<u>6,805</u>	物件費	<u>6,555</u>	<u>6,482</u>	<u>6,353</u>	<u>6,226</u>	<u>6,101</u>
	維持補修費	<u>601</u>	<u>987</u>	<u>712</u>	<u>700</u>	<u>686</u>	維持補修費	<u>835</u>	<u>809</u>	<u>776</u>	<u>745</u>	<u>715</u>
	扶助費	<u>4,890</u>	<u>5,130</u>	<u>5,141</u>	<u>5,145</u>	<u>5,148</u>	扶助費	<u>4,904</u>	<u>4,915</u>	<u>4,925</u>	<u>4,936</u>	<u>4,947</u>
	補助費等	<u>4,070</u>	<u>6,181</u>	<u>4,865</u>	<u>4,485</u>	<u>4,488</u>	補助費等	<u>4,088</u>	<u>3,991</u>	<u>4,963</u>	<u>3,900</u>	<u>3,838</u>
	公債費	<u>4,868</u>	<u>5,267</u>	<u>5,034</u>	<u>5,517</u>	<u>5,558</u>	公債費	<u>4,879</u>	<u>5,033</u>	<u>4,840</u>	<u>5,092</u>	<u>5,222</u>
	積立金	<u>1,189</u>	<u>1,583</u>	<u>2,129</u>	<u>1,072</u>	<u>1,072</u>	積立金	<u>72</u>	<u>1,072</u>	<u>1,072</u>	<u>1,072</u>	<u>1,072</u>
	投資・出資・貸付金	<u>955</u>	<u>1,021</u>	<u>1,187</u>	<u>2,223</u>	<u>1,260</u>	投資・出資・貸付金	<u>982</u>	<u>1,030</u>	<u>979</u>	<u>1,976</u>	<u>982</u>
	繰出金	<u>5,349</u>	<u>5,729</u>	<u>4,857</u>	<u>4,973</u>	<u>5,013</u>	繰出金	<u>5,116</u>	<u>5,256</u>	<u>5,438</u>	<u>5,339</u>	<u>5,486</u>
	投資的経費	<u>10,681</u>	<u>8,187</u>	<u>7,272</u>	<u>6,572</u>	<u>5,872</u>	投資的経費	<u>8,369</u>	<u>5,669</u>	<u>5,069</u>	<u>4,569</u>	<u>4,069</u>
	合 計	<u>46,449</u>	<u>49,145</u>	<u>46,118</u>	<u>45,404</u>	<u>43,612</u>	合 計	<u>43,672</u>	<u>41,963</u>	<u>41,956</u>	<u>41,230</u>	<u>39,807</u>

項 目	變 更 案					現 行				
	平 32	平 33	平 34	平 35	平 36	平 32	平 33	平 34	平 35	平 36
人件費	<u>7,647</u>	<u>7,616</u>	<u>7,584</u>	<u>7,553</u>	<u>7,522</u>	<u>7,375</u>	<u>7,375</u>	<u>7,375</u>	<u>7,375</u>	<u>7,375</u>
物件費	<u>6,669</u>	<u>6,536</u>	<u>6,405</u>	<u>6,277</u>	<u>6,151</u>	<u>5,979</u>	<u>5,860</u>	<u>5,743</u>	<u>5,628</u>	<u>5,515</u>
維持補修費	<u>672</u>	<u>659</u>	<u>646</u>	<u>633</u>	<u>620</u>	<u>686</u>	<u>659</u>	<u>633</u>	<u>608</u>	<u>584</u>
扶助費	<u>5,109</u>	<u>5,072</u>	<u>5,035</u>	<u>4,998</u>	<u>4,961</u>	<u>4,958</u>	<u>4,949</u>	<u>4,940</u>	<u>4,931</u>	<u>4,922</u>
補助費等	<u>4,406</u>	<u>3,732</u>	<u>3,650</u>	<u>3,587</u>	<u>3,489</u>	<u>3,777</u>	<u>3,717</u>	<u>4,658</u>	<u>3,600</u>	<u>3,543</u>
公債費	<u>5,888</u>	<u>5,254</u>	<u>5,307</u>	<u>5,325</u>	<u>5,185</u>	<u>5,445</u>	<u>4,930</u>	<u>4,840</u>	<u>4,829</u>	<u>4,640</u>
積立金	<u>73</u>	22	<u>1,022</u>	22	22	<u>72</u>	22	<u>22</u>	22	22
投資・出資・貸 付金	<u>1,305</u>	<u>1,335</u>	<u>1,293</u>	<u>2,290</u>	<u>1,261</u>	<u>953</u>	<u>961</u>	<u>967</u>	<u>1,972</u>	<u>978</u>
繰出金	<u>5,157</u>	<u>5,070</u>	<u>5,084</u>	<u>5,099</u>	<u>5,095</u>	<u>5,521</u>	<u>5,420</u>	<u>5,508</u>	<u>5,486</u>	<u>5,517</u>
投資的經費	<u>5,672</u>	<u>5,272</u>	<u>4,972</u>	<u>4,872</u>	<u>4,772</u>	<u>3,069</u>	<u>3,069</u>	<u>3,069</u>	<u>3,069</u>	<u>3,069</u>
合 計	<u>42,598</u>	<u>40,568</u>	<u>40,998</u>	<u>40,656</u>	<u>39,078</u>	<u>37,835</u>	<u>36,962</u>	<u>37,755</u>	<u>37,520</u>	<u>36,165</u>

項 目	變 更 案		現 行	
		平 37		平 37
	人件費	<u>7,490</u>	人件費	<u>7,375</u>
	物件費	<u>6,028</u>	物件費	<u>5,405</u>
	維持補修費	<u>608</u>	維持補修費	<u>561</u>
	扶助費	<u>4,925</u>	扶助費	<u>4,913</u>
	補助費等	<u>3,393</u>	補助費等	<u>3,486</u>
	公債費	<u>5,141</u>	公債費	<u>4,488</u>
	積立金	22	積立金	22
	投資・出資・貸 付金	<u>1,264</u>	投資・出資・貸 付金	<u>988</u>
	繰出金	<u>5,053</u>	繰出金	<u>5,422</u>
	投資的經費	<u>4,672</u>	投資的經費	<u>3,069</u>
	合 計	<u>38,596</u>	合 計	<u>35,729</u>